

令和7年9月 定例教育委員会

日 時 令和7年9月24日（水）9時30分～

場 所 市役所11階 会議室1

出席者

（教育委員）

陣内教育長 松野教育長職務代理者 古賀委員 中村委員

（事務局）

井上教育総務部長 鳩山学校教育部長 木下学校教育部次長兼学校教育課長 稲葉学校教育部次長 藤川学校教育部次長兼学校保健課長 溝口総務課長 田村社会教育課長 高橋教育センター所長 大田学校保健課主幹 德永総務課長補佐兼庶務係長
文化スポーツ部 浜田図書館長

欠席者 西沢委員

傍聴者 なし

内 容

（1）教育長報告

（2）令和7年7月分 議事録確認

（3）議 題

なし

（4）協議事項

なし

（5）報告事項

- ① 少年の主張長崎県大会の結果について（社会教育課）
- ② 佐世保市中学校体育大会駅伝競技について（学校保健課）
- ③ 佐世保市立図書館運営の見直しについて（文化スポーツ部 図書館）

（6）その他

- ① 次回開催予定について

◆教育長報告

- 8月30日 令和7年度佐世保市総合防災訓練
- 9月 4日～ 9月定例会
- 9月 6日 ふるさと未来事業
- 9月14日 ながさきピース文化祭2025開会式

(1) 教育長報告・議事録確認

【陣内教育長】

それでは9月の定例教育委員会を開催したいと思います。

まず、私の報告からですが、9月4日から9月定例市議会が開催されております。9月26日が閉会の予定になっております。教育関係は今回も大変興味を持っていただきまして、一般質問を11本いただきました。それから補正予算を2件、今審議をいただいているところでございます。

その他ですが、8月30日に総合防災訓練が実施されました。大変暑い中でしたが、本番さながらの訓練が相浦駐屯地において実施されました。市民の皆様にも大変たくさん見学に来ていただいたところでございます。

それから9月6日に、大新技研さんとタイアップして、ふるさと未来事業の第1回目を開催することができました。SEGAの「ぷよぷよ」というとても人気のあるゲームのプログラムを、子どもたちが自分で作っていくという大変面白いものでした。「ぷよぷよ」のプログラマーの方もお見えになりましたし、子どもたちは目を輝かせていました。今、子どもたちの憧れの職業の一つだそうです。そういう方もお見えになりました、とても有意義な会が開催できました。

また、9月14日はご案内のとおり、ながさきピース文化祭の開会式がアルカスSASEBOで実施され、参加させていただきました。全部で300名以上の方が参加されました。五島のチャンココや、龍踊りなどの伝統芸能もありましたし、若い皆さんの創作劇があったり、多種多様な演出でした。見応えのある2時間で、あっという間に感じるような、素晴らしい開会式でございました。

以上でございます。

それでは議事録の確認を行いたいと思いますが、7月分の議事録についてはよろしかったでしょうか。

【全教育委員】

はい。

【陣内教育長】

ありがとうございます。

それでは本日は議題と協議事項はございません。早速報告事項に入ります。「少年の主

張長崎県大会の結果について」、お願ひいたします。

(2) 少年の主張長崎県大会の結果について

【田村社会教育課長】

報告資料 P 1 ~ P 2 により説明

【陣内教育長】

補足させていただきますと、市の大会があったときに井上さんが一番上の賞をお取りになつて、去年の最上位だった子どもさんもちょうど会場に見えていました。

私が声をかけたら、その子どもさんが、井上さんにいろいろアドバイスをしてくれて、「市の大会と県の大会で全然雰囲気が違うんだよ」とか、「1ヶ月あるので、もっともっと覚えられるから、全く原稿を見ないで話せるようになっておこう」とか、いろんなアドバイスをしてくれて、それを井上さんも嬉しそうに聞いていて、その姿がとても印象的でした。そういう後ろ支えもあり、いい賞が取れたのではないかなと思います。

委員の皆さんからお尋ね等はございませんか。

【全教育委員】

ありません。

【陣内教育長】

ありがとうございます。それでは2つ目の「佐世保市中学校体育大会駅伝競技について」、お願いします。

(3) 佐世保市中学校体育大会駅伝競技について

【藤川学校保健課長】

報告資料 P 3 ~ P 4 により説明

【陣内教育長】

ありがとうございました。お尋ね等はございませんか。

【松野教育長職務代理者】

1つ目に、小値賀の地域クラブはチーム編成が中学校と別なのか、それと2つ目に、複数校の合同チーム参加というのはあるのかどうかをお尋ねします。

【大田学校保健課主幹】

小値賀のチーム編成については、小値賀が休日のみの地域移行が完了しております。ただ、小値賀中1校しかありませんので、小値賀中学校のチームが地域クラブになったということで、名前が変わっただけです。在籍はすべて小値賀中学校の生徒となっております。

複数校合同チームについては、浅子中の人数が足りておりませんので、今、別のチームからの調整を行っているということです。本日が申し込み締め切りになっており、まだ明らかなことはわかつておりません。

【松野教育長職務代理者】

ありがとうございます。

【陣内教育長】

4ページの「10 その他」の(1)下の米印のところの確認です。

「複数校合同チームはオープン参加のため、県中総体駅伝競走大会の出場権を得ることはできない」ですよね。小値賀の場合は、地域移行でできたチームだけれども、単独校の編成なので県大会出場権は得るということになるのでしょうか。

【大田学校保健課主幹】

はい。上位2チームに入った場合には出場することができます。

【陣内教育長】

ということは地域移行している部活動ではないチームも、単独校チームなら県大会に出ることができるということですね。

【大田学校保健課主幹】

はい。規定でそのようになっております。

【陣内教育長】

昔は人数が揃っていなくても参加して、途中でたすきが渡らなくなるという状況でしたが、今は合同チームで人数をそろえて参加するという空気になっているのでしょうか。

【大田学校保健課主幹】

昨年度までの実績はありません。人数が揃っていない学校が単独で参加し、途中までで

終了するという形でした。今年は複数校合同チームも市としては認めて進めています。

去年までは合同チームの駆逐もありませんでしたので、今年はどう出てくるか、本日はつきり分かるかと思います。

【陣内教育長】

数合わせの話ではなくて、教育的効果がどうなのかというところをしっかり見据えたうえで、ルール変更していく必要がありますね。

他に委員の皆さまからございませんか。

【全教育委員】

はい。

【陣内教育長】

それでは「佐世保市立図書館運営の見直しについて」、図書館からお願ひします。

(4) 佐世保市立図書館運営の見直しについて

【浜田図書館長】

報告資料 P 5～P 10 により説明

【古賀委員】

今の開館時間と、夜間開館時について何時からが夜間とみなされているのか教えてください。

【浜田図書館長】

今現在の開館時間ですが、火曜日から土曜日までを午前 10 時から午後 8 時まで開館しております。日曜祝日が午前 10 時から午後 6 時までになっております。

夜間開館と定義をしておりますのは、午後 6 時から午後 8 時までの 2 時間です。

【古賀委員】

ありがとうございます。もう 1 つよろしいでしょうか。

インターネットで他の図書館を調べたらやはり短縮傾向が多く、他のところはパブリックコメントをもとに準備をされたようですが、今回はどうだったでしょうか。

【浜田図書館長】

今回はパブリックコメント等を行っておりません。あくまでも、行政の窓口等の働き方改革と同様の考え方で、非効率的な運営に対する見直しを行っております。

それと、先ほど働き方改革の話をさせていただきましたが、この資料には載せておりませんが、昨年と今年にバス便が減少したことによって、職員の勤務にも不都合が出ております。夜間開館勤務後帰るバスがないためにアーケードを1時間ウォーキングしている職員がいたり、家族に迎えに来てもらったりする職員が出たり等、働くことに不都合が出ている状態が現在出ております。

【中村委員】

予約本貸出口ッカーとは、具体的にどんなサービスなのかを教えていただければと思います。

【浜田図書館長】

今現在、予約は窓口やネットで可能ですが、その受取りは図書館の開館時間にカウンターでしなければなりません。それが24時間自分の好きなときに、図書館の玄関口に置いてある予約本貸出口ッカーから取り出しができるようになります。

取り置き期間は1週間しかありませんので、せっかく予約をして自分の順番が来たにもかかわらず、お仕事の都合等で開館時間に取りに行けなければ、次の予約者に回されてしまうのが、自分の好きな時間に取りに行って必ず受取りができるというふうに変わります。

【中村委員】

利用が充実できそうなサービスでよかったです。ありがとうございます。

【陣内教育長】

限られたリソースをどう分配していくかということなので、一定理解できるところなのですが、少なからず5%前後の人が夜間に利用されているということは間違いないわけで、この5%の方々に関しては、この予約本貸出口ッカーの設置によってある程度は対応できるということですね。

【浜田図書館長】

その場で本を選んで借りて行かれる方には不都合が出るかと思いますが、最近の傾向を見ておりますと、自分で本をネットで予約して、カウンターで受け取ったらすぐ帰られるお客様が半数を占めています。

今現在、実際に図書館で長く過ごそうと思われる方は、夜ではなく日中利用のご高齢の方がが多いですので、夜はこの時間に閉めても、私どもとしては影響は大きくなく、貸出口ッカーで埋めていけるものと考えております。

【古賀委員】

他の図書館も見ていたら、時間短縮に伴い、ロッカーを設置してその予約期間をもう少し延ばすというところもありました。時間を短くする分予約期間を延ばすことはないでしょうか。

それと、星きらりのように、通常夜は閉まっていますが、何かイベント開催があるときは、夜の開館もあるというのが図書館にもあっても良いのかなと思いましたので、よかつたらご検討いただければと思います。

【浜田図書館長】

予約の期間を延ばすというのは、延ばしてしまうとその次に待っていらっしゃる方の順番が遅くなるということになり、また誰も読まない期間が増えるということにもなりますので、今現在は1週間ということでやっております。

それを例えば2週間に延ばすとなると、やはり大きな変化となりますので、そこは利用者の方のご意見を聞かなければいけないかなと思っております。

人気のある本は予約が100件待ちとかになりますので、そうなると、予約をしてやつと1年後に読めるという人が今度は2年後になってしまふような状況が出てきますので、少し厳しいかなと考えております。

【古賀委員】

ありがとうございます。

【陣内教育長】

他にはよろしかったでしょうか。それではこちらについても了したいと思います。

その後、次回開催予定日を確認し、終了となった。

- - - 了 - - -